

わたしたちの

# 音 楽

〈東音〉会報 No. 1

発行 東京音楽研究会  
東京都豊島区巢鴨5-1149  
Tel. (946) 4457

責任者 福田靖子

発行日 43年4月18日



第二回 やまことばを美しく

1. 木下保公開レッスン
2. 青山三郎公開レッスン
3. 三宅榛名自作自演
4. 第11回〈東音〉ピアノセミナー
5. 中部地区〈東音〉ピアノセミナー
6. ピアノ入門書研究
7. 杉谷昭子ピアノ独奏
8. 〈東音〉ニュース

## 木下 保 公 開 レ ッ ス ン 大成功の内に終る

去る1月12日(金)朝日講堂においておこなわれた、当研究会々長木下保氏による公開レッスン、第2回やまとことばを美しくは、参加者に多大なる感銘を与え、合唱サークル3月号(友社刊)には二頁にわたるグラビア記事として、合唱新聞73号(カワイ楽譜刊)には全内容が紹介されるなど、大成功をおさめた。

ここに当日参加されなかった人々のために公開レッスンの模様を合唱新聞より転載し御紹介したいと思う。

**音楽の内奥にせまる** 合唱新聞より  
前略 昨年1月の第1回と同様、大下保会長を講師にむかえ、日本歌曲の演奏法研究として、独唱と合唱の演奏法の相違をテーマに、独唱者、合唱団を壇上にあげてレッスンが行なわれた。

この日は、独唱と合唱の演奏上の相異という点にはあまり深くふれなかったが、万葉語などの古語の正しい発音、演奏法などについて、木下氏からかなり具体的な指導がなされ、ほぼ満員の受講者に感銘をあたえた。

まず講義にさきだつあいさつで「ことばというものは、それをうたうときには、音程、強弱、符価などの関係で話すときよりもはるかに子音・母音は長くなる。これが合唱の場合はさらに拡大されなければならない。わたしは今日のレッスンで、とくに子音をだいに取り扱うことを強調したい」とのべ、東京都教員合唱団(堀内秀治指揮)の演奏する「子等を想う歌」(山上憶良・信時潔)「やまとには」(舒明天皇・信時潔)で開会された。

まず「子等を…」では「万葉語は現代語よりもっとテンポはゆっくりと、その音色はやや暗く深めにとること、まるやかな発音がたいせつ。ことばを明瞭に発音するためには、とくに〈カ行〉、〈ハ行〉、〈サ行〉の子音

をたっぷりとること」を指示。つづいて「やまとにはでは」、「四拍目をたっぷりとして、ゆたかな感情をもちこむこと。〈ナ行〉〈マ行〉の発音は頭に〈ン〉をつけて〈ンな〉、〈ンま〉と発音することなどを指導した。つづいてソプラノ(林田きみ子)、テノール(伊波惟行)の独唱で、「平城山」(平井康三郎)「古今集より」(紀友則・松平頼則)、「不尽山をみて」(山部赤人・信時潔)について指導したがやはり不用意にうたいすぎられる子音の処理や、おなじ母音がつづく場合(…打<sup>ミ</sup>ちい<sup>ス</sup>でてみれば)などの、母音の<sup>ミ</sup>い<sup>ス</sup>なおし、〈ヤ行〉の場合は〈ィヤ〉、〈ィよ〉と、頭に〈ィ〉をつけることなどが指摘された。

最後は三友合唱団が登場して、「不尽山を見て」(山部赤人・平井康三郎)、「子等を想う歌」(山上憶良・信時潔)が演奏されたが、ここでも子音の処理や〈ワ行〉の発音の場合、頭に〈W〉の子音をくわえることなどが解説された。とくに、子音を意識するあまり、つづく母音とのバランスをくずさぬことなど、注目すべき点が多かった。

全体を通じて日本語——とくに古語——の発音には、子音をはっきり発音することがいかに重要かがくりかえし強調されていたが、興にのるとみずから指揮台に立って指揮しつつ、シンラツな発言をくわえながらの楽曲の解釈などの、音楽の内奥にまで迫ろうとする、きわめて興味深い公開レッスンだった。とくに「詩の文字を読むな<sup>ミ</sup>心<sup>ス</sup>を読みなさい」という一言は、木下氏のゆたかな音楽性にうらづけられた、ズシリと胸をうつ重味をもっていた。

## 木下 保 会 長 の こ と ば

## プログラムより

「やまとことばを美しく」と言うタイトルは常々私が生徒達に言って居た内容を一言で表わしただけのことであります。

やまとことばと一口に言っても二通りに受けとれるように思います。

現代の一般では日本の古いことばとして解釈されて居るようであります。大方それでよいのですが、私の言っている意味は単に古い言葉に限っていないのであります。

現代我々日本人の用いている日常会話の中から生まれる現代詩もやまとことばに通じているのでしょから、たとえもともと西洋から入ったことばでも日本語として消化し切ってしまうことばも、或る一面やまとことばとして受け入れ、それらを美しいうたにのせて歌うことも一つの使命であると考えても差支へはなさそうです。

然し我々西洋音楽から入った音楽人はとかく我々の祖先の残した尊い文化を軽視し、極端な一部の古い美しいことばに関心さえ示さないと言うことは何と云うことなのでしょう。日本人としてのプライドを自ら捨て、国籍不明の猿真似音楽を人前でやっているに過ぎないとすれば恥ずかしい限りではありませんか。

私の貧しい外国での演奏体験からしても、日本の音楽家は先づ日本のうたを上手に美しく歌い得なければ存在価値が半減することを痛感しました。それ以来益々古くから伝え残されている日本独特の美しいことばのひびきを身につけることに勉めて今日に至ったのであります。勿論私自身探求の途上であり、日暮れて道遠しの感なきにしもあらずですが、後輩にその美しさを語り伝えることも私の大きな使命と心得て、本日の会にのぞみ喜びを分かちたいと念願している次第であります。

## 青山三郎公開レッスン誌上紹介

去る3月25日(月)夜、講師に青山三郎氏を迎え、渋谷カワイサロンに於いて、第10回〈東音〉ピアノゼミナールが開催された。

主題は、子供のテクニックを養うには、と題し、リトルピアニスト・ツェルニイの中より、各種異った奏法の練習曲番をえらび、実に念の入ったレッスンがおこなわれた。

次に、その時の様子を御紹介しよう。

「子供のテクニックを養う方法」

ツェルニイ「リトルピアニスト」

### 11番から

第1小節目(楽譜1参照)ドドドの右手1の指はなるべく上からたたいて下さい。1の指はスケール、分散和音などに於いてそこから発展させてゆくと言った大切な性質を持っているので、小さい時からはっきり打ち込ませる。又同じ連打音の際は、なるべく上から落した方が腕の力を抜く練習になるのです。小さなお子さんで、指の弱い方によくある「マムシ指」を矯正するには、それぞれ一本の指で音階をたたかせるのが最も近道だと思います。その時手はげんこつを作り且つ5の指は特にのび過ぎないように第二関節が出るように注意して下さい。左手の和音は子供には良い音が出ない場合が多いのですが、無理強いしないで下さい。ピアノ嫌いにしてしまうので、レッスンの終りにでも1本の指で童謡を引かせるようにしましょう。

### 20番から

第1小節目(楽譜2参照)2拍から3拍目とスタッカートに入る時、大げさに奏して下さい。3度の練習は片方で分けて引くと良いでしょう。

### 25番から

第1小節目(楽譜3参照)左手ドソソのドの音が符点で長くなって大変むずかしいのでそこだけ取って良く練習させて下さい。右手はそれぞれ1本の指で引かせ、5の指の第2関節は立てるようにさせ、その為無理に手を丸くさせる必要はないと思います。

### 33番から

最初のアフタクトのソの音に(楽譜4☆印参照)アクセントを入れると1小節目の4の指のドの音にスムーズに入れます。3小節目のレレレレが4343となっている。リトルピアニストの特徴には同じ音が続いた場合、指を変えて引くように指示されています。その事はテクニッ

クをつけるのに良いので、必ず守らせて下さい。8分の6調子において3拍目と6拍目がおろそかになりやすいので特に注意して練習させて下さい。

### 37番から

第1小節目(楽譜5参照)2321の1の指は落して引くようにすると効果があります。終りから4小節目(楽譜6参照)の最後の1の指が次の小節の頭の3の指に移る時音が切れないよう注意して下さい。終りから3小節の最後の1の指から次の小節の2の指に移る時、1の指を軽くはなして2の指に移って下さい。

第1小節目(楽譜7参照)右手のスタッカートは大げさに飛んで下さい。左手5の指は大きめにはっきりと奏して下さい。左手5の指を強くする練習になります。レガートは強めに、そしてスタッカートは大げさに練習した方が上達が早いです。

### 61番から

最初の小節目(楽譜8参照)の4の指から1の指に移る時4の指を強めに奏し、その反動で1の指に移るとスムーズにゆきます。

### 63番から

右手の2小節目(楽譜9参照)の543の指のスタッカート大げさに(はっきりと)奏して下さい。17小節目(楽譜10参照)の左手は難しい部分ですので十分に練習して下さい。その時ゆっくりスタッカートでは何度もやらせて下さい。又特に指の弱い小供には腕の力を抜いて、フェレラレフェにアクセントを置いて、ゆっくりと何度も練習させて下さい。

### 73番から

腕の交叉の練習の時には大げさに持っていった方が腕の力が抜けてテクニックをつけるよい勉強になります。

(波)

### レッスン受講者を募る

5月30日(木) 伊達純先生

チェルニイ100番 8. 10. 19. 20. 23. 25.

26. 27. 32. 34. 35. 41. 43. 44. 47番



# 三宅 榛名 ピアノ小品集 自作自演

4月18日(木) P.M. 6.30 於 渋谷カワイサロン  
プログラム

- 三宅榛名先生のお話
- ピアノ独奏  
曲目解説

### I. 組曲「ラホイヤ」(1956)

1. 犬のソージー 2. アイスグラスの花 3. りす
4. アイスクリーム売りのオルゴールをテーマとした  
五つの変奏曲

### II. 小川(1954)

### III. 組曲「夏」(1955)

1. 朝 2. ひるさがり 3. 夜

### III. 子供のうた(1961-2)

1. お姿どこえ行きやる 2. 五木のこもりうた 3.  
さんさ時雨 4. さくらさくら 5. かごめ 6. か  
ぞえうた 7. こもりうた 8. 生保内節 9. こも  
りうた 10. 一匁の一助さん 11. わらべうた  
12. 江戸こもりうた

### V. ピアノのための三つの小品(1967)

1. 水にうったお月さま 2. 元気にはねろ 3. カノン  
(まねっこなし)

### VI. 山田耕筰「赤とんぼ」の主題による五つの変奏曲 (1956-7) (以上カワイ楽譜刊)

### VII. ピアノソナタ2番(1959)

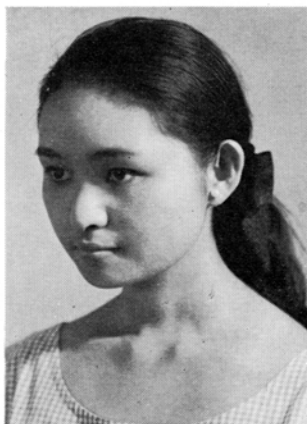
- 1 楽章 Allegro con mont

Andante

Allegro Vivace

### VIII. ピアノソナタ3番(1964) (音友刊)

- 1 楽章形式



### 三宅榛名さんの横顔

5歳よりピアノ、6歳より作曲を始めた。

36年、成蹊大学を中退し、ニューヨーク・ジュリアード音楽院作曲科入学。

39年、上記卒業

「絃のオーケストラのための詩曲」で、エドワード・ベンジャミン賞を受く。

(師) 笈田光吉、諸井

三郎、ビッセント・パーシケッテイ、豊増昇、ピットリオ・ジャンニーニ。

主要作品には、

水にうったお月さま

「ピアノソナタ第一・第二・第三」

「ピアノトオーケストラのためのコンチエント」

「弦楽のための詩曲」等がある。

## 第11回〈東音〉ピアノゼミナール

4月30日(火) P.M. 6.30 於 渋谷カワイサロン

バイエル研究(ピアノ入門書研究)

講師 佐藤敏直

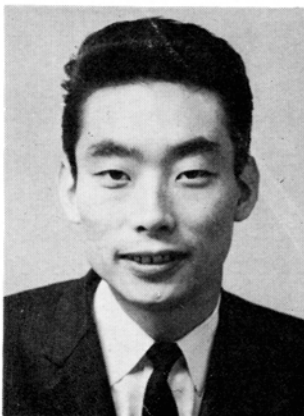
発言者 大島君子 河野昭二 鈴木 重 福岡敏彦

翠川盈子 渡辺登志子

### バイエル研究 について

バイエルと云えば、どなたでも「あゝピアノの本」とうなづける万人に知られたピアノ入門書です。ピアノ入門書の代名詞ほどになっている「バイエル」は、申すまでもありませんが、フェルディナンド・バイエル(1803~1863 ドイツ)が、作った Vorschule in Klarierspiel(ピアノ教則本)のこトです。100年以上も昔に作られたバイエル教則本は、名著には違いありませんが、日本におけるこれからの、ピアノ教育を考えるにあたって、もう一度、バイエル教則本をみなおそうという試みです。各現場で、ピアノ教育に携わっておられる先生方を囲んでこのシンポジウムは意義あるものと信じます。(福)

### 各氏略歴



### 佐藤敏直

清瀬保二に師事

昭和34年第28回音楽コンクール作曲室内楽部門入選

昭和36年度慶

応大学卒業

昭和41年第6回TBS賞

現在、日本現代音楽協会、日本音楽舞踊会議、耕人会、各会員

ピアノ作品

ピアノのための三章 6つの前奏曲 5つの前奏曲 子供のための6つのピアノ小品 ピアノソナタピアノのためのファンタジー その他 合唱曲、室内楽曲多数。著作 バイエ

## 中部地区〈東音〉ピアノゼミナール

4月29日(祝・月) PM 6:00 於岐阜南市民会館

発会挨拶 福田靖子〈東音〉事務局長

祝詞 田中一昭 県教育委員

岐阜日日新聞社

公開レッスン 講師 福田靖子

あたらしいピアノのおけいこ

ブルグミュラー

辻 昭子(5才) 高橋信行(6才)

児玉 恵(8才) 田中秀昭(9才)

### スラーとスタッカートについて

ピアノ奏法には、いろいろな種類がありますが、基礎奏法は、スラーとスタッカートに二分されると云っても過言ではないでしょう。

ピアノを学んだことのある方ならば、だれでも知っていることで、あたりまえの技術なのですが、このあたりまえのことがなかなか身につけられないのです。

そこで、ピアノの初心者にとどのようにして、スラーとスタッカートを指導し、身につけさせるか、公開レッスンの中で研究していきたいと思います。(福)

ル併用ピアノの小品集 上下(カワイ楽譜刊)

### 大島君子

(勤) 桐朋音講師並びに子供の為の音楽教室講師、フェリス音短大講師、山手音楽教室実技主任。(歴) フェリス音短大研究科卒、東京及び地方にてリサイタル。(師) 大島正泰、コハンスキー、豊増昇。

### 河野昭二

(歴) 京大独文科卒。(師) 青山三郎、坪田昭三。

### 鈴木 重

(勤) 国立音大専任講師。(歴) 国立音大専攻科卒、長崎市民歌一位入賞その他作品存り。

著書「音楽教育学序説」(師) 岡本敏明、岡田九郎。

### 福岡敏彦

(勤) 武蔵野音大附属音教P科講師。(歴) 武蔵野音大ピアノ科卒、昭35年第一回リサイタル、ピアノグループ「道」所属、(師) 黒沢愛子、海老名みち子。

### 翠川盈子

(勤) 桐朋大附属「子供の為の音楽教室」学科及P科教師。(歴) 桐朋音大ピアノ科卒。(師) 野辺地勝久

### 渡辺登志子

(勤) 上野学園音大講師。(歴) 芸大ピアノ科卒。各地でコンチエルト協演。(師) 田村宏、中山靖子。

### 発会記念

杉谷昭子のピアノ演奏

I ピアノソナタ 変イ長調 op 110……ベートーベン

II 芭蕉の奥の細道による

気粉れなパラフレーズより……柏木俊夫

1 落ち来るや高久の宿のほととぎす

2 笈も太刀も五月にかざされ紙幟

3 荒海や佐渡に横たう天の河

III 展覧会の絵より……ムソルグスキー

1 プロムナード——小人

3 プロムナード——チュイルリーの庭

4 ポーランドの牛車

5 卵のからをつけたひな踊り

6 サミュエルゴールドンベルグとシュミイレ

7 リモージュの市場

9 パバ・ヤガの小屋

にわとりの脚の上にたつ小屋

10 キエフの大門

### 杉谷昭子の略歴

24年 服部せいに師事

30年 矢田瑛子に師事

34年 全日本学生コンクール高校の部入賞

36年 芸大入学 井口秋子に師事

37年 朝日ソノラマ受賞

39年 芸大オケとピアノ協奏曲協演

40年 芸大ピアノ科卒業

その後、和歌山市民会館、飯田市民会館、ヤマハでリサイタル

伴奏として 森 敏孝、川内澄江、鰐淵賢舟、林 洋子、他10数名

現在、自由学園講師、武蔵野音大講師、〈東音〉研究部員として、邦人作品研究にも意欲を持つ。

2月19日 大阪毎日国際サロンにて毎日新聞社推薦ヤマハリサイタル開催。

2月27日 東京文化会館にて、杉谷昭子ピアノリサイタル開催。関係記事7頁参照。



みなさんが、初めてピアノの手ほどきを受けたとき手にしたピアノ教則本は何であったでしょうか。

先だって、楽譜売り場に立って私はため息ができました。ピアノ入門書花盛りという感じなのです。ここにのせた写真の本は一応基礎教本だけでして、バイエル黒併用とかバイエルの合間にと云う副教本的楽譜は数知れずあり、その上、各楽器会社つ附属の音楽教室には、またそれぞれ教則本を作成しているのです。そこで教材を選らぶ立場即ち一レスナーの立場で、市販されている教則本を皆さんと共に見直したいと思います。



まず、入門書（導入書）を選らぶ時、私達は何を主眼点に考えているのでしょうか。自分が学んだものかそれだから、それを選らぶ場合、自分が師事している先生の傾向で、その教則本を使用する、実験的な意味で未経験の教則本でも選らぶ、などいろいろな場合があるわけですが、入門書（導入書）選らびには次のことを考えなければいけないのではないのでしょうか。

○まず、教育の目的によって教則本は選ばれるべきだと思います。たゞ、ピアノを鳴らせるだけが目的でレッスンに通ってくる子、または、これだけを目的にして指導している教師教師にとっては、教則本など何だってよいわけです。かつて私は、日本の感覚を養おうと云う目的を持って、ピアノ入門書を探しました。たった一つありました。日本のうたによる ピアノ教本（カワイ楽譜刊）それでした。だが残念なことに、このような目的をもって入門書を選ぶ方が少なかったとみえて、この教則本は絶版になってしまいました。そこで、この目的にかなった入門書は私の知る限りでは、他に見あたらず致しかたなし、他の観点から教則本を選ぼうとしております。

このピアノ教育の目的というか、理念とでもいいでしょうか、このことは入門書を選ぶ側にとって最も大切なことだと思います。

○次に、最も効果の上がの教則本であることが大切でしょう。が、この効果があると云うことは、大変むずかし



い問題として、ピアノ技術を高めるのに効果があるとか音楽を感知するのに効果があるとか、音楽をくらしの中に密着させるのに効果があるなど、効果という字に対しても何をもって効果上ったなどと云えるか、ちょっと表わせにくいかもしれません。

○そして、次に入門書としての価値を十分に生かせる教則本を選ぶべきです。即ち、指導者その教則本の使用法り熟知し、入門者の個性に合せられるものということではないのでしょうか。ある時私は、五種の入門書と同じ年令の子供五人に、同時に使用した経験があります。それぞれの入門書はすばらしいものでしたが、指導者である私が使用経験の浅い教則本は、どうしても効果があがりやすく、子供個性を生かせにくかったように思います。

この事は指導者→教則本→ピアノ学習者との関係が、ピアノ教育では切り離せないということを表わしていると思います。

私たちが目的をもってピアノ指導に当たった場合、それが最も効果的に生かせるようにするために、この入門書研究をするわけです。次からは、具体的にこの教則本は、こんな特徴があり、どんな目的を持って作られたか、より効果的な使用法と指導法はどのようにすればよいか、など、先輩方の意見を伺いながら研究してゆきたいと思います。



## 〈東音〉 ニュース

邦人作品を取り上げた演奏会、邦人作品振興に寄与するような催物、〈東音〉同志の動行などを、広く皆さんにお伝えする頁です。

### 杉谷昭子ピアノ独奏会 大阪・東京で好評を得る

2月19日毎日国際サロンでおこなわれた、毎日推薦ヤマハリサイタル、2月27日東京文化会館(小)でおこなわれた杉谷昭子ピアノリサイタル、共に好評を得た。彼女は〈東音〉で邦人作品を研究する異色のピアニストで、これからが期待されるピアニストの一人であろう。

音楽の友4月号より、評の一部をここに御紹介したい。

大阪 ベートーベン「作品110のソナタ」ショパン「幻想曲」ムソルグスキー「展覧会の絵」を弾いたが、ディナーミクの深さ、リズムのよさで耳をひきこんだ。とくにこの若さで、これだけパウゼの感覚、音の空白の価値を心得ている人は少ないだろう。もう少し音につやっぽさが加われれば、ほとんど云うところはない。(佐藤義則氏の評より)

東京では、以上の3曲に、柏木俊夫の「奥の細道による気粉なバラフレーズ全17章」から5曲が加えられた。

—この曲は、1952年のジュノヴァ国際作品コンクールに入賞している。がこの日演奏された五章のうちでもまた、わずか3曲しかきけなかった私(上野氏)にはとても作品の真姿をさぐることはできない。ただピアニスティックな効果は相当あげられるが、それはまたショパンのピアニズムと、さほど速いものに思われなかった。芭蕉俳諧が発想の導火線になっているが、俳句と直結した作曲ではないという作曲者の説明は、まさにそのとおり。

それぞれの曲名に句を附しているが、自由な形式によるファンタジで、日本的趣味を、とくに強調してはいない。素朴な精神と孤独な、しかし平和な感情を、憧憬的に表わしている。演奏は、何よりも音色が美しく詩的センスにみだされていた。

彼女のピアノのひびきは、どこまでも暖かく、語り口は柔らかい。

ムソルグスキーの「展覧会の絵」でも口あたりはよくスタイルは明快で、作品とのあいだの距離を高度を保ちながら、詩情に富んだ表現を見せる。だが、色彩の厚味に乏しい。

また、この曲の場合細部に、こだわるよりも、振幅の大きい息の長い楽想、そして、いま一步踏みこんだ強い造形がほしいのである。(上野見氏の評より)

### 歌劇「寝太」に森敏孝好演

3月12日東京文化会館でおこなわれたNHK・創作歌劇の夕べに、瀬山詠子らによって初演の、歌劇「魚眼記」石冢真礼作曲、と森敏孝らにより9年振りに歌劇「寝太」

小倉胡曲が上演された。経済的な理由からなかなか育たにくい日本の歌劇も、NHKのこの企画から今年で10曲もの優れた創作歌劇が世に送り出されている。

一回上演のための歌劇ではなく、これらの中から、優れたものは、各演奏団体、各鑑賞団体などで、再々ならず取り上げるよう希望したいものである。

### 宮沢明子ピアノ独奏会・聴衆を魅了

3月23日東京文化会館(大)で、三笠宮殿下御臨席のもとに、宮沢明子ピアノ独奏会が開かれた。ヨーロッパ各地で活躍の宮沢明子は、邦人作品に積極的に取り組み、アレクサンド・ブリース財団の役員としての日本の若い音楽家を海外におくり出す手助けをすると共に多くの邦人作品を海外に紹介している。当日のプログラムには、三善晃の組曲「こんなときに」は穴戸陸郎の「トッカータ」がハイドン、モーツアルト、シューマン、ショパンなどの作品と共に並び、アンコール曲の中にも、中田喜直の「お琴を弾く少女」が加えられた。

さすがヨーロッパでも、うれっ子の女流ピアニストとして、その風格ある演奏は、聴衆魅了しつくした。

7月までの滞在中、多くのレコーディングが予定されているが、奥村一などの邦人作品の吹き込みは多いに期待される。

### 〈東音〉指導部3教室42年度の発表会終る

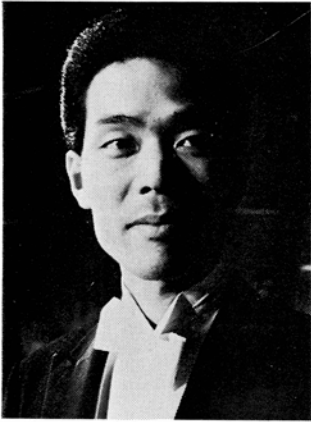
3月30日 新日本会館ホールにおいて、巢鴨教室・西片教室・中原教室3教室合同のピアノ、声楽、バイオリン、フルートの研究発表会がおこなわれた。本年度は、徹底した個人プレーで、一人一人の演奏技術を高めることに主眼点がおかれ、中田喜直の「おまつり」他、独奏曲が発表された。会の終りに指導部教師による演奏、信垣則子(メゾ・ソプラノ独唱)岸本伸子(バイオリン独奏)知念昌光(バリトン独唱)中嶋大輔(テノール独唱)伊波惟行(テノール独唱)他、が好評を得た。

なお〈東音〉指導部では、幼・小・中・高の音楽学習者43年度生徒募集をおこなっている。くわしいことは東京(946)4457に問合せられたい。

### 子供の為の日本のピアノ曲による

#### 「ひかる会」発表会注目さる

3月31日厚生年金会館(小)に於いて、島塚光、啓子夫妻の主宰する「ひかる会」が、ピアノの発表会をおこなった。島塚夫妻に師事する子供たち全員28名、34曲による、発表会で一般におこなわれる、おさらい会と同じ形式ながら、全員が、邦人作品を発表する意欲的な催しで、



作曲家たちに注目された。

まず感服したことは、島塚氏が実によく邦人作品の子供ピアノ曲を研究し、子供一人一人の個性に応じた曲を与えていると云うこと、次に、子供たちがみな、生々と演奏し、そこに音楽があったこと、おさらい会と云うにはあまりにすばらしい演奏

で、ここに日本のピアノ教育ありの感じを深くした。

島塚氏は「曲の研究は昨年夏より初め、生徒には発表会3ヶ月前に曲を与えた。子供たちが期待以上に演奏したこと、ひかる会以外の聴きにきた子供たちから、大変面白かったという予想外の感想を得たこと、などから今迄ソナチネアルバム等による発表会は、子供たちにと

っても新鮮さを感じさせないのではないか、これからピアノの先生方が、どしどし邦人作品を取り入れて欲しい」と〈東音〉と同じ主張を語られていた。

なお、島塚光氏は、4月19日(金)5月23日(木)6月22日(土)の3回に渡って、カワイ前橋ショップに於いて、ピアノ指導者講習会を開かれる。主題は第1回タッチについて、第2回古典楽曲における基本的表現、第3回日本のピアノ曲を弾かせよう、くわしいことは、前橋市本町2-14-2 電話(21) 1821 カワイ音楽教室群馬事務所に、問合せられたい。

#### 吉江忠男(バリトン)バイセンボンルン教授に激賞さる

カワイ音楽振興会の招きで、バイセンボンルン氏が、現在滞在中であるが、4月8日におこなわれた非公開のレッスンに於いて、吉江忠男は(小林道夫伴奏)その声質の良さ、豊かな音楽性を激賞された。そして、ドイツでの指導を確約してくれたと云う。

また吉江は、5月28日(火)文化会館(小)で小林道夫の伴奏でドイツリードのリサイタルを開く、期待しよう。

#### ピアノ奏法系統的的研究

## 中山靖子公開レッスン

- 5月13日(月) レッスンをレッスンする  
バイエル・ハノン 指導補佐古城洋子
  - 6月10日(月) ブルッグミュラー 他
  - 7月8日(月) ツェルニイ30番
  - 9月9日(月) ソナチネアルバム 他
  - 10月14日(月) インペーション
  - 11月11日(月) ツェルニイ 40番50番
  - 12月9日(月) ソナタアルバム 他
  - 1月13日(月) メンデルゾーン 無言歌・他
  - 2月10日(月) シューベルトその他小品集
  - 3月10日(月) 芸術曲ショパン・ワルツ・ノクターン
- 曲目中他とあるのは、邦人作品の中より選曲する予定  
時間 いずれも 午後 6.30. 希望者が増せば午前中の部も考えています。  
場所 いずれも渋谷カワイサロン  
会費 当日 ¥ 800  
定期 ¥ 2500 5回券  
ピアノ指導者研究部員 別納 テキスト付

## 募 集

- 〈東音〉の主旨に賛成する同志を募ります。
- 〈東音〉とは 邦人作品振興のため、演奏法、指導法などの研究する団体です。
- 研究会員 指導部、研究部、ピアノ指導者研究部に席をおく方。
- 同志会員 邦人作品の育成に賛同する方。
- 入会金 いずれも ¥ 1500
- 会費 研究会員 1ヶ月 300円 6ヶ月前納  
機関誌配布当研究会主催の催物には無料または実費で参加できます。  
同志会員 1ヶ年 1000円  
機関誌配布当研究会主催の催物は割引きされます。
- 原稿を募ります ことに地方の方のお便りを歓迎します。採用の分には薄謝を呈します。

東京都豊島区巢鴨5-1149 (946) 4457

東京音楽研究会